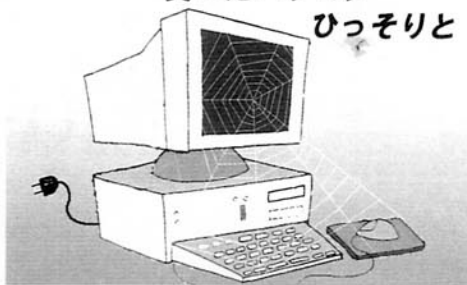


こっそりと
買ったパソコン
ひっそりと



●こんなかわいそうなパソコンもけっこう多い

経ったらもっといいマシンに買い替えるくらいの心意気で使ってほしいと思います。

机上と膝上(デスクトップとラップトップ)

パソコンのハードには大きくわけて2種類あります。これは一目瞭然ですが、机に載せて据え置き型として使うデスクトップ型と、本体を持ち運べるように一体化したラップトップ型(ノート型)です。前者はおもにブラウン管を使ったディスプレイと別に本体、キーボード、マウスがついています。後者は液晶のディスプレイと本体、キーボードが一体となっています。

もし、教えてくれる人が簡単に家やオフィスに来てくれて、置き場所に制限がないのならデスクトップ型をすすめます。ブラウン管のものは場所を取りますが、液晶のものに比べて10万円くらい価格が安いのです。これはもう1台本体が買える値段です。

こちらから持って行って教えてもらうのなら、ラップトップ型(ノート型)をおすすめします。最近は薄型の小型軽量タイプ(サブノート型)も人気ですが、初めて購入されるなら本体は少し大きいですがCDドライブやFDドライブが内蔵されたオールインワン型がいいでしょう。新しいソフトを入れたり音楽CDを聴くこともできますし、画面が大きく見やすいのもメリットでしょう。これも購入前のチェックポイントです。



●ラップトップ型(左)とデスクトップ型(右)

人間ネットワークって?

パソコンの得意とするところはネットワーク、しかしここでお話しするのはパソコンのネットワークのことではありません。

先ほど述べたように、まず、教えてくれる人を見つけることが大切ですが、同じレベルの仲間が多いのもいいものです。いわゆる達人の先生には聞きにくいことも、同じ初心者なら気楽に聞けるし、初心者がよくやる間違いや、困ったことの対処法は結構共通しているからです。また、同じソフトでも違った新しい使い方や機能を発見したりするのも仲間がいればこそ、知らないうちにこちらが教える立場になることだってあります。もつべきものは友だちです。

内緒でコっそりとパソコンを買った人に達人はいません。周りの人に内緒で密かに買って来たのはいいけれど、所詮は奥が深すぎて、何がなんだかわからなくなって見捨てられ、埃をかぶっているかわいそうなパソコンを見かけます。またはパソコンメーカーのコマーシャル、美辞麗句に惑わされて買ってはみたものの、テレビと形は似ているがスイッチを入れれば自然と番組が見られるのと違い、こちらが能動的に使わなければ何もできないのです。ちょうど鉛筆を正しく削り正しく持っても文章が書けないのと同じですね。

使わない義歯?

患者さんがはじめて入れる部分床義歯を想像してみましょう。

- ①歯槽膿漏で臼歯を抜歯した。
- ②そこを補うためにとりあえず部分床義歯を入れることをすすめる。患者さんは義歯を入れるのは初めてで、反対側である程度噛めるし、奥歯であまり見えない。